

医学系研究科

群馬県における口腔がん検診推進事業

担当学部等 医学系研究科
担当学科等 顎口腔科学分野
担当者 横尾 聡 教授

◎事業概要

口腔がんの病態、現状およびその治療法などは、一般市民のみならず医療関係者にもあまり知られていないのが現状である。さらにどの診療科が口腔がんの治療を行っているのかさえも認知されていないのが現状である。そのため、高次医療機関に紹介された患者のほとんどは初期のがんではなく、ステージの進行した状態である。その結果、広範囲に及ぶがんの根治手術が必要となり、術後、摂食、嚥下、会話など、ヒトとして生きる極めて困難な状況に置かれることとなる。

このような状況を回避するため、口腔がんに関する市民公開講座と検診を伊勢崎歯科医師会、群馬県歯科医師会と共催で無料で開催し、口腔がんの早期発見はもとより、口腔がんの予防、治療についての正しい知識を周知し、地域住民の健康の保持、増進に積極的かつ深く寄与することを目的として実施された。

◎実施事業等

1. 主催

(社)伊勢崎歯科医師会および群馬大学大学院医学系研究科顎口腔科学分野

2. 共催

(社)群馬県歯科医師会、群馬県立がんセンター歯科口腔外科

3. 後援

伊勢崎市、玉村町、群馬テレビ、上毛新聞、FMぐんま、いせさきFM

4. 実施形態(時期, 場所, 方法)

平成26年11月9日(日)に伊勢崎市役所で市民公開講座および集団検診を実施した。検診希望者は、所定の記載方法によりFAXまたはE-mailで(社)伊勢崎歯科医師会事務局に申し込みを行い、事務局は受領連絡をして予約とした。

◎期待される成果

検診受診者66名中、20名に視診にて口腔がんまたは前癌病変を疑う病変が発見され、要精密検査として群馬大学病院歯科口腔外科への受診を勧めた。この中には、医療機関に通院中であるが、指摘が全くなかった者も認められた。

群馬大学口腔外科では、平成26年は年間123名の口腔がん患者が初診として来院した(前がん病変やその疑いは除く)。平成25年の検診で20名もの前がん病変疑いの症例が認められたことは、極めて意義のあることであり、この成果は群馬県における口腔がんの早期発見に確実に繋がると考えている。